

## 第4回 越前市子ども・子育て会議

日時：令和6年3月25日（月）午後7時

会場：越前市生涯学習センター1階eホール

### 1 開会

会長あいさつ

### 2 会議

#### (1) 議事

① 令和6年度地域子ども・子育て支援事業の評価対象について 資料1

#### (2) 報告

① こども計画に係るニーズ調査の進捗状況について 資料2

② 令和6年度の子ども関連事業について 資料3

#### (3) その他

### 3 閉会

# 資料 1

## 市子ども・子育て支援事業計画における評価対象事業（令和6年度）

	評価対象事業名	事業内容
1-1	利用者支援事業(基本型)	子育て中の家庭の身近な場所において、利用者支援専門員を配置し、教育・保育・保健や地域の子育て支援事業などの情報提供や、必要に応じ相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を行います。
1-2	利用者支援事業(母子保健型)	妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健センター等において、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行います。
2	地域子育て支援拠点事業	子育て家庭の親子が交流を図る場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、その他の援助を行う事業 地域の子育て関連の情報提供を行い、子育てに関する支援を行う。週3日以上、1日5時間以上開設。
3	妊婦健康診査	妊婦と胎児の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する定期健康診査として、①母児の健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業。
4	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境の把握を行う事業。
5-1	養育支援訪問事業	赤ちゃん訪問・保育所・幼稚園・学校、医療機関等関係機関からの情報等により、養育支援が特に必要な家庭に対し、保健師等による訪問により養育に関する必要な支援を行う事業。
5-2	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員（関係機関）の専門性強化と、ネットワーク機関間の連携強化を図る取組を実施する事業。
6	子育て短期支援事業	①ショートステイ事業：保護者が疾病等の理由により、家庭における子どもの養育が一時的に困難となった場合に、当該児童を児童養護施設等において、一時的に養育又は保護する事業。 ②トワイライトステイ事業：保護者が仕事その他の理由により、夜間に不在となり、家庭において子どもを養育することが困難となった場合等に児童養護施設等において、保護し、生活指導、食事の提供等を行う事業。
7-1	一時預かり事業	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所・認定こども園・小規模保育事業所・幼稚園において、その開所時間中に一時的に預かる事業。 また、幼稚園・認定こども園では、1号認定の子どもについても、教育時間以降や夏休み等の長期休業中の預かり保育を行う。
7-2	一時預かり事業 (すみずみ子育てサポート事業)	就労、疾病、事故、その他の理由で家庭での乳幼児の保育が困難な子育て家庭や妊婦家庭（初産）に対し、一時預かりや、家事援助のサービスを提供する事業（妊婦家庭（初産）は、家事援助のみ）
8	延長保育	認定こども園・保育所・小規模保育事業所において、保育認定を受けた児童の保育を、通常の利用以外の時間等に引き続き実施する事業。
9	休日保育	保育認定を受けた児童が、保護者の就労等により日曜・祝日に家庭での保育が困難な時に、認定こども園・保育所において日曜・祝日の保育を実施する事業。
10	病児・病後児保育事業	病気の児童について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を行う。
11	放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後や休業日に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る。
12	放課後子ども教室	放課後等に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援することを目的に、安全・安心な子どもの活動拠点場所（居場所）を設け、地域住民の参画により、勉強、スポーツ、文化活動及び地域住民との交流活動を行う。

# こども計画に係るニーズ 調査の進捗状況について

1

## 調査概要

- ▶ 子ども条例に関すること
- ▶ 子ども・子育て支援に関すること（ニーズ調査）
- ▶ 子どもの生活に関すること
- ▶ 子ども・若者の意識調査

2

## こどもの生活に関する調査

### ■調査項目

- ・子どもの生活に関すること
- ・子ども条例に関すること

### ■調査対象

- ・市内の小学校3年・5年生、中学2年生の児童生徒
- ・市内の小学校5年生、中学2年生の保護者

### ■調査方法

学校を通じてQRコードを配布し、WEB上で回答

### ■調査期間

令和6年2月14日～2月29日

## 回答状況 こどもの生活に関する調査

	対象者数 (配布数)	回答数	回答率
小3 児童	700	500	71.4%
小5 児童	674	445	66.0%
中2 生徒	714	415	58.1%
回答率(平均)			65.1%

	対象者数 (配布数)	回答数	回答率
小5 保護者	674	341	50.6%
中2 保護者	714	271	38.0%
回答率(平均)			44.1%

## こども・子育て支援、こどもの生活に関するニーズ調査

### ■調査項目

- ・子ども・子育て支援に関すること
- ・こどもの生活に関すること
- ・子ども条例に関すること

### ■調査対象

- ・【就学前児童保護者】市内の0歳～5歳までの児童の保護者
  - ・【就学児童保護者】市内の小学校1年生、3年生の保護者
- ※各年代ごと150人を無作為抽出

### ■調査方法

調査票を対象者に郵送

### ■調査期間

令和6年2月28日～3月13日

## 回答状況

### こども・子育て支援、こどもの生活に関する ニーズ調査

	対象者数 (配布数)	回答数	回答率
就学前 児童保護者	900	388	43.1%
就学 児童保護者	300	137	45.7%
回答率(平均)			43.8%

## 調査の概要

### こども・若者の意識に関する調査

#### ■調査項目

- ・子ども・若者の意識調査
- ・子ども条例に関すること

#### ■調査対象

- ・市内の15～22歳の子ども・若者
- ・市内の23～30歳の若者
- ・市内の31～39歳の若者

※各年代ごと400人を無作為抽出

#### ■調査方法

QRコード付きハガキを対象者に郵送し、WEB上で回答

#### ■調査期間

令和6年2月28日～3月13日

## 回答状況

### こども・若者の意識に関する調査

	対象者数 (配布数)	回答数	回答率
15～39歳の 子ども・若者	1,200	250	20.8%

## 「市乳幼児教育・保育支援センター」の設置（にじいろこども園内）

【新】

<概要>令和6年4月の「にじいろこども園」の開園にあわせて、園内に市全体の就学前教育・保育の質向上を図る「市乳幼児教育・保育支援センター」を設置します。

## 主な取組み

～市の就学前教育・保育の質向上の拠点～

- 教育・保育の質向上のための研修・園訪問
- 医療的ケア等、丁寧なかかわりを必要とするこどもや、外国籍児への支援の研究
- 就学先の小学校との切れ目ない接続を推進
- 教育・保育の魅力の発信 など

園公開保育後の研修の様子



園と幼児教育アドバイザー、幼小接続コーディネーターが協力して幼児教育・保育の質の向上を目指します。



子育て支援室

お気軽にお越しください。

事業費 3,437千円

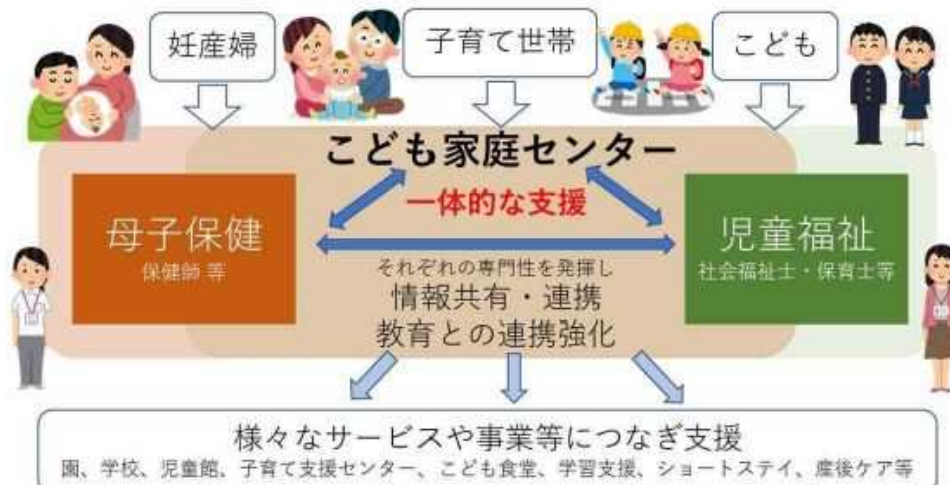
財源：国 1,718千円、一般財源 1,719千円

【事業名：保育充実促進事業等】  
主要事業一覧 p42、予算書 p123  
チャレンジプロジェクト⑦  
担当課：こども家庭課

## 「市こども家庭センター」の設置（市民プラザたけふ4階）

【新】

<概要>母子保健・児童福祉の両機能の一体的な運営及び、教育、子育て支援機関との連携強化、地域資源の開拓等を進め、子育て世帯の孤立防止、虐待などへの予防的な支援を強化します。



事業費 2,943千円

財源：国 1,920千円、県 467千円、一般財源 556千円

【事業名：児童相談事業等】  
主要事業一覧 p41、予算書 p119  
チャレンジプロジェクト⑦  
担当課：こども家庭課、健康増進課



# 令和6年度の子ども関連事業について

## 子ども医療費の完全無料化

<概要> 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市内に住む高校生までのこどもの医療費にかかる窓口負担完全無料化を継続して実施します。

令和5年4月診療分から	
就学前	窓口負担なし
小学校1年生 ～高校3年生	窓口負担なし

こどもたちの健やかな  
成長を支援していきます



### 事業費 375,811千円

財源：国 2,035千円、県 144,346千円、  
こどもまると応援基金繰入金 100,000千円、  
一般財源 129,430千円

【事業名：子ども医療費助成事業】  
主要事業一覧 p42、予算書 p127  
チャレンジプロジェクト⑦  
担当課：こども家庭課

## 児童手当の支給対象などが拡充

【拡】

<概要> ・児童手当の支給対象年齢を高校3年生まで拡大し、所得制限が撤廃されます。  
・第3子以降については、一律に支給額が月3万円に引き上げられます。  
・手当の支給月がこれまでの6・10・2月から2か月ごとに増加します。

### 制度の変更内容

	現行		拡充後	
0～2歳	15,000円		15,000円	
3歳～小学生	10,000円	【第3子以降】 15,000円	10,000円	【第3子以降】 <u>30,000円</u>
中学生	10,000円		10,000円	
高校生	なし		<u>10,000円</u>	
所得制限の有無	あり		なし	

### 事業費 1,439,714千円

財源：国 992,351千円、県 220,114千円、  
一般財源 227,249千円

【事業名：児童手当支給事業】  
主要事業一覧 p43、予算書 p127  
チャレンジプロジェクト⑦  
担当課：こども家庭課



# 令和6年度の子ども関連事業について

## 保育充実促進事業

【拡】

<概要> 市内の民間保育園・認定こども園の保育士確保と就労の継続を応援するため、民間園のニーズに合わせた支援を行います。

### 子育て世帯の保育士等を応援します

◇小学校3年生までのこどもをもつ保育士等をフォローする体制を整備している民間園に！ **300千円～500千円**

◇採用7年以内の保育士等に、住宅手当を支給している民間園を補助！  
**月額上限40千円**

### 保育士等のケアを支援します

◇精神科医、臨床心理士、社労士等の専門家による相談をとおし、よりよい職場環境づくりに取り組む民間園を支援！  
**50千円/回（2回まで）**



保育園モチベーション維持のための就労奨励金や県外者支援金なども継続



**事業費 16,809千円**

財源：県 2,960千円、一般財源 13,849千円

【事業名：保育充実促進事業】  
主要事業一覧 p41、予算書p123  
チャレンジプロジェクト⑦  
担当課：こども家庭課

## 新公立認定こども園整備事業

<概要>

- ◇老朽化している公立保育園・幼稚園を集約化し地域の子育て機能の充実を図ります。
- ◇保育園と幼稚園を統合し「認定こども園」とし、保護者の就労状況の変化に柔軟に対応するほか、地域の子育て支援を推進し、子育て満足度の向上を図ります。
- ◇効率的な保育職員の配置を行い、低年齢児の受入れの増員を図ります。

### にじいろこども園開園！ (令和6年4月)

- 住所：越前市中央二丁目2-27  
(武生西小学校に隣接)
- 定員：200人
- 延床面積：約2,031㎡
- 構造：鉄骨造り 2階建て



### 吉野地区新公立認定こども園整備 (令和9年4月開園予定)

家久保育園・吉野幼稚園2園を集約し、認定こども園を新設  
<施設概要>定員：150人  
想定延床面積：約1,165㎡

【スケジュール（予定）】  
令和6年度 造成設計・建設実施設計  
令和6～7年度 造成工事  
令和7～8年度 建設工事  
令和9年4月 開園



**事業費 95,421千円**

【事業名：新公立認定こども園整備事業】  
主要事業 覧 p42、予算書p125

# 令和6年度の子ども関連事業について

## 南児童センター機能向上改修工事

<概要> こどもたちの放課後の大切な居場所となっている南児童センターについて、予防保全的な修繕及び改修を実施し、長寿命化を図るとともに、安全安心な放課後児童クラブ事業の実施を目指します。



【事例】 令和5年度実施 神山児童館遊戯室棟機能向上改修工事

**事業費 78,732千円**

財源：国 25,525千円、県 25,525千円、  
市債 25,500千円、一般財源 2,182千円

【事業名：児童館管理運営事業】  
主要事業一覧 p42、予算書p125  
チャレンジプロジェクト⑦  
担当課：こども家庭課